

## 【第201回国会】

## (1) 委員名簿 (35人)

委員長	松島	みどり君	自民	理事	越智	隆雄君	自民
理事	伊藤	忠彦君	自民	理事	田所	嘉徳君	自民
理事	鬼木	誠君	自民	理事	稲富	修二君	立国社
理事	葉梨	康弘君	自民	理事	濱地	雅一君	公明
理事	階	猛君	立国社		井野	俊郎君	自民
	井出	庸生君	自民		門山	宏哲君	自民
	奥野	信亮君	自民		黄川田	仁志君	自民
	神田	裕君	自民		小林	茂樹君	自民
	国光	あやの君	自民		中曾根	康隆君	自民
	出畑	実君	自民		古川	康君	自民
	藤井	比早之君	自民		山下	貴司君	自民
	宮崎	政久君	自民		和田	義明君	自民
	吉川	赳君	自民		日吉	雄太君	立国社
	逢坂	誠二君	立国社		松平	浩一君	立国社
	松田	功君	立国社		山川	百合子君	立国社
	山尾	志桜里君	立国社		藤野	保史君	共産
	竹内	譲君	公明		高井	崇志君	無
	串田	誠一君	維新				

## (2) 議案審査

付託された議案は、内閣提出法律案3件（うち参議院において継続審査1件）及び議員提出法律案5件（うち継続審査4件）で、審査の概況は、次のとおりである。

外国弁護士による法律事務の取扱いに関する特別措置法の一部を改正する法律案（第200回国会閣法第12号）（参議院送付）

## ○ 要旨

法律事務の国際化、専門化及び複雑多様化により的確に対応し、渉外的法律関係の一層の安定を図る等のため、外国法事務弁護士等による国際仲裁事件及び国際調停事件の手続についての代理の規定を整備するとともに、外国法事務弁護士となるための職務経験要件を緩和し、あわせて弁護士及び外国法事務弁護士が社員となり法律事務を行うことを目的とする法人の設立を可能とする等の措置を講ずるもの

## ○ 審査結果

可決

## ○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日	質疑	議決日 結果				
		提案理由						
(令和 元. 10. 18)		2. 4. 13  (元. 11. 27)		2. 5. 20 可決(多) (賛-自民・立国社・ 公明・維新・ 高井崇志君) (反-共産)	5. 22 可決	法務 4. 7 可決 (附)	4. 10 可決	5. 29 法33号

### 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出第17号）

#### ○ 要旨

下級裁判所における事件の適正かつ迅速な処理を図るため、判事の員数を30人増加し、判事補の員数を30人減少するとともに、裁判所の事務を合理化し、及び効率化することに伴い、裁判官以外の裁判所の職員の員数を17人減少するもの

#### ○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

#### ○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 2. 7		3. 10	3. 31	4. 3 可決(多) (賛-自民・立国社・ 公明・維新) (反-共産) (附)	4. 7 可決	法務 4. 16 可決 (附)	4. 17 可決	4. 24 法20号
		3. 18						

### 自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第42号）

#### ○ 要旨

いわゆる「あおり運転」による悲惨な死傷事犯等が少なからず発生しているなどの自動車運転による死傷事犯の実情等に鑑み、事案の実態に即した対処をするため、危険運転致死傷罪の対象となる行為に、車の通行を妨害する目的で、走行中の車の前方で停止するなどの行為等を追加するもの

#### ○ 参考人からの意見の聴取

#### ○ 審査結果

可決

#### ○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 3. 6		5. 21	5. 27	5. 27 可決(全) (賛-自民・立国社・ 公明・共産・維新・ 高井崇志君)	5. 28 可決	法務 6. 4 可決	6. 5 可決	6. 12 法47号
		5. 22						

### 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（山尾志桜里君外6名提出、第195回国会衆法第8号）

#### ○ 要旨

組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律第6条の2第1項及び第2項の罪を廃止するもの

#### ○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(平成 29. 12. 6)		令和 2. 1. 20			6. 17 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（山尾志桜里君外4名提出、第196回国会衆法第37号）

○ 要旨

最近における国民の価値観の多様化及びこれを反映した世論の動向等に鑑み、個人の尊重と男女の対等な関係の構築等の観点から、選択的夫婦別氏制を導入するもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(平成 30. 6. 14)		令和 2. 1. 20			6. 17 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（西村智奈美君外5名提出、第198回国会衆法第15号）

○ 要旨

現行法において婚姻が異性の当事者間によるものに限定されると解されていることに鑑み、個人の尊重の観点から、性的指向又は性自認にかかわらず平等に婚姻が認められるようにするため、同性の当事者間による婚姻を法制化するもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 元. 6. 3)		2. 1. 20			6. 17 閉会中審査			

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（平野博文君外5名提出、第198回国会衆法第35号）

○ 要旨

家畜伝染病予防法第36条第1項の規定により輸入してはならないこととされる物を所持する外国人を上陸拒否の対象とするもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 元. 6. 21)		2. 1. 20			6. 17 閉会中審査			

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた国民等に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律案（階猛君外3名提出、衆法第25号）

○ 要旨

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響を受けた国民等が裁判その他の法による紛争の解決のための手続及び弁護士等のサービスを円滑に利用することができるよう、日本司法支援センターが、総合法律支援法に規定する業務のほか、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響を受けた国民等について新型コロナウイルス感染症関連法律援助事業を行うもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
令和 2. 6. 12		6. 16			6. 17 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ 国家公務員法の勤務延長制度は検察官には適用されないとする従来の検察庁法の解釈を変更した理由及び経緯
- ・ 黒川東京高等検察庁検事長の賭けマージャンに係る不祥事に対する処分の妥当性及び1月当時の同検事長の勤務延長の閣議決定の妥当性
- ・ 特定の国や地域に着目して出入国在留管理法第5条第14号を根拠として上陸を拒否した前例の有無
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策による入国制限を踏まえた留学生等への対応
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関連してインターネット上などに個人を特定した誹謗中傷の書き込み等がなされることについての対策<sup>ひぼう</sup>
- ・ 新型コロナウイルス感染症による株主総会開催への影響に対する対応
- ・ 性犯罪・性暴力の根絶や被害者の救済に向けた取組についての法務大臣の決意
- ・ 保護司のなり手の確保、更生保護女性会の組織の維持などの課題に対する認識及び改革の方向性
- ・ 日産自動車前代表取締役会長カルロス・ゴーン被告人の国外逃走事案についての対応状況及び増加傾向にある保釈中の被告人の逃走事案に関する課題と今後の取組

- ・ 特別養子制度の活用促進の観点から、養親候補者等がちゅうちょせずに特別養子適格の確認の審判（第1段階の審判）の申立てを行えるようにするため、実父母の同意が不要となる場合をガイドライン等で示す必要性

#### (4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 2. 5. 27	東京大学大学院法学政治学研究科教授	橋爪 隆君	自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）
	公益社団法人被害者支援センターとちぎ事務局長 公益社団法人全国被害者支援ネットワーク理事	和氣みち子君	
	弁護士 公認不正検査士	久保有希子君	

## 【第202回国会】

### (1) 委員名簿 (35人)

委員長	松島	みどり君	自民				
理事	伊藤	忠彦君	自民	理事	越智	隆雄君	自民
理事	鬼木	誠君	自民	理事	稲富	修二君	立国社
理事	階	猛君	立国社	理事	濱地	雅一君	公明
	井出	庸生君	自民		井野	俊郎君	自民
	大塚	高司君	自民		大塚	拓君	自民
	奥野	信亮君	自民		門	博文君	自民
	神田	裕君	自民		菅家	一郎君	自民
	城内	実君	自民		黄川田	仁志君	自民
	国光	あやの君	自民		出畑	実君	自民
	中曾根	康隆君	自民		平口	洋君	自民
	藤原	崇君	自民		宮崎	政久君	自民
	山下	貴司君	自民		若宮	健嗣君	自民
	逢坂	誠二君	立国社		日吉	雄太君	立国社
	松田	功君	立国社		松平	浩一君	立国社
	山尾	志桜里君	立国社		山川	百合子君	立国社
	竹内	譲君	公明		藤野	保史君	共産
	串田	誠一君	維新		高井	崇志君	無

### (2) 議案審査

付託された議案は、議員提出法律案5件（継続審査）で、審査の概況は、次のとおりである。

組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（山尾志桜里君外6名提出、第195回国会衆法第8号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(平成 29.12.6)		令和 2.9.16			9.18 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（山尾志桜里君外4名提出、第196回国会衆法第37号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(平成 30. 6. 14)		令和 2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（西村智奈美君外 5 名提出、第198回国会衆法第15号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 元. 6. 3)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（平野博文君外 5 名提出、第198回国会衆法第35号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 元. 6. 21)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた国民等に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律案（階猛君外 3 名提出、第201回国会衆法第25号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 2. 6. 12)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			



## 【第203回国会】

### (1) 委員名簿 (35人)

委員長	義家	弘介君	自民						
理事	伊藤	忠彦君	自民	理事	稲田	朋美君	自民		
理事	奥野	信亮君	自民	理事	宮崎	政久君	自民		
理事	山田	賢司君	自民	理事	稲富	修二君	立民		
理事	階	猛君	立民	理事	大口	善徳君	公明		
	井出	庸生君	自民		井野	俊郎君	自民		
	大塚	拓君	自民		神田	裕君	自民		
	黄川田	仁志君	自民		国光	あやの君	自民		
	小林	鷹之君	自民		武井	俊輔君	自民		
	出畑	実君	自民		中曾根	康隆君	自民		
	野中	厚君	自民		深澤	陽一君	自民		
	藤原	崇君	自民		盛山	正仁君	自民		
	山下	貴司君	自民		吉野	正芳君	自民		
	池田	真紀君	立民		寺田	学君	立民		
	中谷	一馬君	立民		松平	浩一君	立民		
	屋良	朝博君	立民		山花	郁夫君	立民		
	濱地	雅一君	公明		藤野	保史君	共産		
	串田	誠一君	維新		高井	崇志君	国民		

### (2) 議案審査

付託された議案は、議員提出法律案6件（うち継続審査5件）及び参議院提出法律案1件で、審査の概況は、次のとおりである。

組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（山尾志桜里君外6名提出、第195回国会衆法第8号）

#### ○ 要旨

（第201回国会参照）

#### ○ 審査結果

継続審査

#### ○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(平成 29.12.6)		令和 2.10.26			12.4 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（山尾志桜里君外4名提出、第196回国会衆法第37号）

#### ○ 要旨

（第201回国会参照）

#### ○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(平成 30. 6. 14)								提案理由
	令和 2. 10. 26							

民法の一部を改正する法律案（西村智奈美君外5名提出、第198回国会衆法第15号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 元. 6. 3)								提案理由
	2. 10. 26							

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（平野博文君外5名提出、第198回国会衆法第35号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 元. 6. 21)								提案理由
	2. 10. 26							

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた国民等に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律案（階猛君外3名提出、第201回国会衆法第25号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 2. 6. 12)					2. 10. 26			12. 4 閉会中審査

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（階猛君外5名提出、衆法第9号）

○ 要旨

本邦への上陸により感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に定める1類感染症、2類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症又は新感染症の病原体が国内に侵入するおそれがあると認められる外国人を上陸拒否の対象とするもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 12. 2					12. 3			12. 4 閉会中審査

生殖補助医療の提供等及びこれにより出生した子の親子関係に関する民法の特例に関する法律案（参議院提出、参法第13号）

○ 要旨

個人の人権に配慮した生殖補助医療に関する法整備が求められている等の生殖補助医療をめぐる現状等に鑑み、生殖補助医療の提供等に関し、基本理念を明らかにし、並びに国及び医療関係者の責務並びに国が講ずべき措置について定めるとともに、生殖補助医療の提供を受ける者以外の者の卵子又は精子を用いた生殖補助医療により出生した子の親子関係に関し、民法の特例を定めるもの

○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
参 令和 2. 11. 16					12. 1	12. 2	12. 2 可決(多) (賛-自民・立民・公明・ 維新・国民) (反-共産) (附)	12. 4 可決
		12. 1						

(3) 国政調査

国政調査では、質疑及び委員派遣が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ 法の支配の内容についての法務大臣の認識及び法務行政の信頼回復の取組についての法務大臣の覚悟
- ・ 新型コロナウイルス感染症関連や性的指向を理由とする差別を防ぐための個別立法の必要性についての法務大臣の認識
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた留学生への対応並びに外国人の入国状況及び今後の入国緩和の見通し
- ・ 強制性交等罪の暴行・脅迫要件等の性犯罪に関する罰則等の見直しの検討状況及び検討の方向性についての法務大臣の見解
- ・ 選択的夫婦別氏の導入に向けた議論を進めていく必要性についての法務大臣の認識
- ・ 法制審議会生殖補助医療関連親子法制部会が最後に開かれた平成15年9月16日以後の検討の状況
- ・ 養育費の不払解消に向けた制度見直しを行うために、子の命を守るための重要な権利である子の非監護親に対する養育費請求権等を民法上に明記する必要性
- ・ 国連の児童の権利委員会から、児童相談所の一時保護について義務的司法審査を導入すべきとの勧告を受けたことを踏まえた法改正の必要性についての法務大臣の見解
- ・ 在留特別許可の判断基準である人道的配慮及び子供の人権に配慮した在留特別許可の在り方についての法務大臣の所見
- ・ 検察官の定年延長についての法解釈変更の撤回及び先の通常国会の検察庁法改正案の内容を白紙に戻して再検討することが必要との考えに対する法務大臣の見解

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 2.12.2	非配偶者間人工授精で生まれた人の自助グループ	石塚 幸子君	生殖補助医療の提供等及びこれにより出生した子の親子関係に関する民法の特例に関する法律案（参議院提出）
	帝塚山大学非常勤講師	才村 眞理君	

(5) 委員派遣

派遣日	派遣地名	派遣目的	派遣委員
(閉会中) 令和 2.12.17 ~12.18	東京都（大田区）、京都府	法務行政等に関する実情調査	9人



東京出入国在留管理局羽田空港支局（東京都大田区）



国立京都国際会館（京都府京都市）